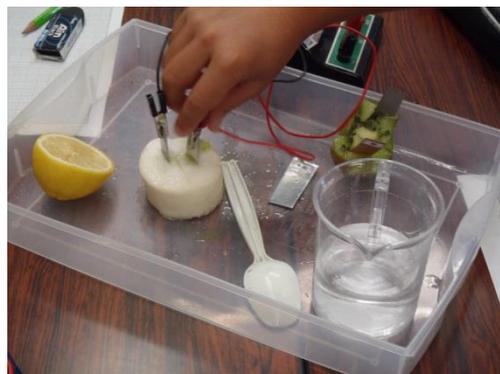
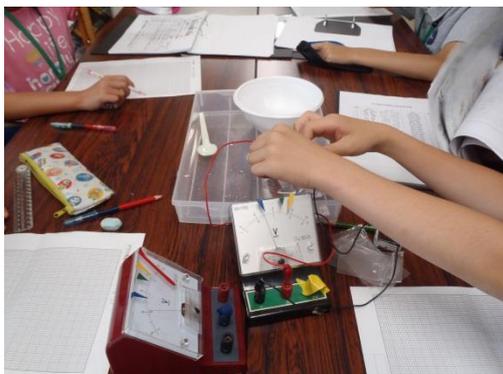


## 科学探検少年団第3回活動報告

日時：平成29年7月23日(水)9時～11時30分

場所：教育プラザ2階 日立理科クラブ

身近なところで毎日使われている電池について学ぶことにしました。まずは、食塩水の中に2種類の金属板をいれ、これに線をつなぎ電圧計につなぎます。



水のみの方と水に塩を入れた時の電圧の変化を調べました。塩を入れると電圧が上がってくるのが分かりました。

次に、食塩水の代わりにグレープフルーツ、キューイ、大根に金属板を差し込み、電圧を測りました。電気が出ることが分かりましたが、電圧は食塩水より低くなりました。



次は、アルミニウム фольと活性炭を使った電池の実験です。アルミ фольの上に活性炭を巻き、その上に食塩水で湿らせたキッチンペーパーを敷き、その上にアルミ фольを載せ、アルミ фольに線をつなぐと電池ができました。アルミ фольのサンドイッチを2～4枚とすると電圧が上がり、メリーゴーランドを勢いよく回すことができました。

電池の実験とともに、「イオン」についても勉強しました。

団員：19名。指導員 3名